

「金融教育公開授業 in 北海道(帯広市立啓西小学校)」

実施報告

【開催日時】 2024年11月15日開催

【場 所】 帯広市立啓西小学校

【講 師】 ①公開授業：帯広市立啓西小学校 加納教諭
②講演会：あんびる えつこ氏

【テ ー マ】 ①「キャッシュレス時代のお金の使い方」
②「子どもと学ぶ お金のしつけと金融教育」
～将来役立つお金の使い方について～

① 公開授業

6年生を対象とした「キャッシュレス時代のお金の使い方」と題した公開授業を開催しました。

「おこづかいを現金ではなく電子マネーでもらった」と設定し、起こり得るトラブルについて子供たちに考えてもらいました。

子供たちは、トラブルになった事例をもとに、問題点を考えてグループで話し合い、そうならないためにどうすべきだったか知恵を出し合いました。電子マネーという目に見えないお金も現金と同じであり、現金とは違ってお金の流れが目に見えないからこそ使い方により注意が必要であることを学びました。また、世の中では年々キャッシュレス決済が増加していることをグラフで示して理解を促しました。

最後には先生から「なぜお金の勉強をするのか」投げかけがあり、お金について「知る」こと、また、知ったことを正しく「活用する」ことが「幸せな人生を送るためには必要」と説き、子供たちへこの学習の意義を伝えていただきました。





②講演会

あんびるえつこ先生から「子どもと学ぶお金のしつけと金融教育」～将来役立つお金の使い方について～をテーマにご講演いただきました。

カレー作りゲームの考案者であられる先生のご講演は、同ゲームを交えながら、限りあるものから何を選んで何を諦めるかについて考え、様々な角度から「希少性」について学びました。お金は限りがあるのでよく考えて買うものを選ぶこと、資源にも限りがあるので地球のことを考えてお金を使うことの大切さを説き、「幸せに生きるために」お金の使い方を考える大事さをお話されました。子供たちは楽しみながら真剣に耳を傾けていました。



**あんびるえつこ先生、ご参加いただいた皆様、
ありがとうございました！**